

令和7年10月14日

関係機関所属長 殿

熊本大学大学院生命科学研究部長
尾池 雄一（公印省略）

熊本大学大学院生命科学研究部救命救急・災害医学講座担当教授候補者の公募について

標記のことについて、本学大学院生命科学研究部では救命救急・災害医学講座担当教授候補者の公募（女性限定公募から一般公募への切り替え）を行うことになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴機関において教授候補の適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本講座担当教授には、大学院生命科学研究部においては、救命救急・災害医学の先端的研究を展開していただきます。医学部及び大学院医学教育部においては、救命救急・災害医学及び関連科目（教養教育科目・検査医学を含む。）の教育を担当していただき、病院においては、救急部の診療を担当していただきます。

記

1. 募集職名及び人員 教授1名
2. 所 属 熊本大学大学院生命科学研究部 救命救急・災害医学講座
3. 応募条件
 - (1) 博士の学位並びに医師免許を有する者
 - (2) 救命救急・災害医学に関する卓越した業績を有するとともに先端的な研究を展開できる者
 - (3) 大学院医学教育部及び医学部の併任教授として、大学院及び学部教育において優れた教育能力を有する者
 - (4) 大学院生命科学研究部教授にふさわしい人格を有する者
 - (5) 救命救急・災害医学に関連する専門医・指導医の資格を有する者
(救急科専門医の資格は必須。日本救急医学会指導医やDMAT 隊員資格を有する者が望ましい。)
 - (6) 熊本大学病院で救命救急・災害医学の診療及び管理運営を担当し、地域医療機関とも良好な連携協力関係を構築できる者
4. 公募期限 令和7年12月5日（金） 必着
5. 着任時期 令和8年4月1日以降、できるだけ早い時期
6. 労働条件等

職務内容	: (雇入れ直後) 教授としての業務に従事する (変更の範囲) 熊本大学の定める業務
勤務形態	: 1ヶ月単位の変形労働時間制
任期の定め	: あり (採用日から5年。ただし、任期中の業績審査の結果、条件を満たした場合は、再任又は任期の定めのない職員とすることができる。)
	<参考: 国立大学法人熊本大学職員の任期に関する規則>
	http://kokai.jimu.kumamoto-u.ac.jp/~kisoku/act/frame/frame110000060.htm
試用期間	: 6か月
勤務場所	: (雇入れ直後) 熊本大学本荘キャンパス (変更の範囲) 熊本大学の定める範囲

時間外労働 : 時間外、深夜、休日労働の有無 有
賃金等 : 国立大学法人熊本大学 2 号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる
社会保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
雇用者 : 国立大学法人熊本大学

7. 提出書類

- | | | |
|--|-----|---|
| (1) 推薦書 | 1 部 | 併せて、電子媒体
(メール添付可) で
も提出願います。
(推薦書を除く。論
文別刷は原本・写
し・PDF データい
ずれでも可) |
| (2) 履歴書 (様式有) | 1 部 | |
| メールアドレス及び連絡先をご記入下さい | | |
| また、出産、育児、介護に専念 (あるいは従事) した
期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。 | | |
| (3) 業績目録 (様式有) | 1 部 | |
| (4) 主要研究論文目録 (総説を含む) (様式有) | 1 部 | |
| 最近 5 カ年の原著論文を中心に、主要論文 20 編の
別刷各 1 部を添付のこと (原本・写し・PDF データいずれでも可) | | |
| (5) 業績の概要 (様式有) | 1 部 | |
| (6) 研究・教育に対する抱負 (様式有) | 1 部 | |
| (7) 診療の実績と抱負 (様式有) | 1 部 | |
| (8) その他、特筆すべき事項 (様式有) | 1 部 | |
| 特定臨床研究、先進医療、特許など | | |
| (9) 申告書 (様式有) | 1 部 | |

※(2)～(9)の様式は、本研究部ホームページ (<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/recruit/>)
の教員募集ページからダウンロードしてご使用ください。

8. 附記 *選考に当たって、候補者各位にはセミナー及び面談をお願いすることがありますので、あらかじめご承知おき願います。

*応募書類に記載された個人情報、当該選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。
また、応募書類は返却しません。

*熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ (年間上限＜教授の場合＞1,000 万円)、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct

*選考に当たっては、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条の規定に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

*熊本大学はダイバーシティを推進しています。熊本大学における子育て支援や男女共同参画の取り組みについては、以下の URL をご覧ください。

<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/activities>

*業績の評価に際しては、以下に示す方法で育児休業、介護休業及び産前産後休暇 (以下、「育児休業等」という。) を取得した期間 (複数ある場合には合算) を考慮します。

・最近 5 年間並びに 10 年間の業績を評価する際に、当該評価期間における育児休業等を取
得した期間に相当する年数を評価期間に加える。

9. 書類提出先 熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム 総務・人事担当 : 山本

〒860-8556 熊本市中央区本荘 1 丁目 1 番 1 号 TEL 096-373-5659

e-mail: ski-jinji@jim.kumamoto-u.ac.jp

*封筒に「救命救急・災害医学講座 提出書類在中」と朱書きしてください。